

審査項目及び評価の基準について

	審査項目	評価の基準	倍率	満点
事業実施体制	実施体制	事業を行う上で、十分な実施体制が整っているか。	×2	10
	広報・プロモーションもしくは類似業務の経験、実績	本業務を実施するにあたり、事業を効率的かつ確実に遂行するために必要な同種・類似の業務実績があるか。	×2	10
提案内容	事業趣旨の理解度	本業務の趣旨、業務内容を理解し、全体的なコーディネーション業務が提案されているか。目標・計画は具体的かつ妥当であるか。	×4	20
	広報・プロモーションの実施方針・手法	ターゲット設定を行い、それを踏まえた効果的・効率的なプロモーション施策が提案されているか。	×6	30
	メディア制作の実施方針・手法	それぞれの制作物のターゲットを理解し、効果的な実施方針・手法が提案されているか。	×4	20
	提案内容の個性・独自性	本業務の趣旨を理解した上で、提案者独自のアピールポイントが示されているか。	×2	10
合計				100

(評価方法)

- 1 実行委員会5名（1人につき100点）で審査を行います。500点満点
- 2 各評価項目について、5段階評価とします。
- 3 配点の評価は、各項目5満点とし、
5点：優れている、4点：やや優れている、3点：普通、2点：やや劣る、1点：劣る とします。
- 4 評価点を算出するにあたり重視する項目について、指定された倍率を乗じることとします。
- 5 採点の合計点数が同点の場合、次の順位で上位の提案をプロポーザルの上位者とします。
ア 各評価項目について5点が多い者
イ 各評価項目について2点以下のものがない者
- 6 各構成員の評価点の合計が40%以上であることを最低基準とします。